

洞 爺湖温泉小学校（加賀谷真由美校長）で、2月13日むかしのあそびを楽しむ、生活科の授業が行われ、1、2年生16人が、竹とんぼやお手玉などで遊びました。

同授業は、平成20年から始まった地域ぐるみで学校を支援する「学校支援地域本部事業」として実施。

当日は、洞爺湖レクリエーションクラブのメンバーが、同小を訪れ、むかしの遊びを教えました。

児童たちは、体育館で竹トンボや自分で作った紙飛行機を飛ばしたりして、わらべ歌をしながらのお手玉遊びなどゲームとは違うむかしの遊びを満喫しました。



元気に紙ヒコーキを飛ばす温泉小の児童たち

むかしの遊びを満喫 地域が支援をする授業実施

日ハム「B・B」来町 とうやこ幼稚園児らとふれあう

2月15日、北海道日本ハムファイターズのマスコット「B・B」が、とうやこ幼稚園（小倉克彦園長）を訪問し、園児らを喜ばせました。

日本ハムファイターズが、2004年12月からオフシーズンに実施しているマスコットの幼稚園・保育園訪問の一環で、3月まで48カ所を予定。

当日は、「B・B」のピアノ演奏や野球体験コーナーのほかコカコーラのマスコット「Qoo」といっしょに「ちゃんと食べよう体操」を行うなど多くのアトラクションで園児らを盛り上げました。



B・Bと楽しく遊んだとうやこ幼稚園児たち

と食べよう体操」を行うなど多くのアトラクションで園児らを盛り上げました。

迫力あるサウンドを披露 産地直奏！うまいものコンサート



聴衆を魅了したうまいものコンサート

西 胆振4中学校吹奏楽部による「産地直奏！うまいものコンサート」（同

実行委員会主催）が、2月16日あぶたふれ合いセンターで行われ、迫力あるサウンドを来場した保護者、住民らに披露しました。

洞爺、虻田、壮瞥、豊浦の4中学校の合同編成に、虻田吹奏楽団などの大人の有志らも加わり続けられてきたもので、今年は6回目。

今回のステージでは、「ヒットソングステージ」「大人のポップステージ」「アニメ盛り合わせステージ」の3部構成で、全10曲を演奏しました。

町 内のボランティアサークルすみれ会（四宮敏子会長）が、2月20日洞爺協会病院を訪問し、「入院患者の皆さんが、温かくしてリハビリに励めるよう」手作りのタオル帽子30個を寄贈しました。

同会は、洞爺湖町ボランティア協議会に加盟し、これまで炊き出しなどのボランティア活動を展開してきました。

会員からの提案で、フェースタオルを使っの帽子作りに挑戦し、同病院の誕生会に合わせてこの日届けました。

寄贈の後には、フラダンスなども披露し、患者の皆さんも目を細めて眺めていました。



手作りの帽子を患者にかぶせるすみれの会の皆さん

協会病院にタオル帽子寄贈 ボランティアサークルすみれ会

まちのわだい